

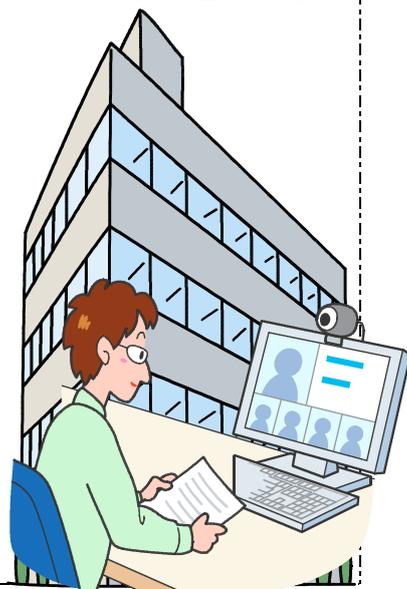


『ICT活用』

校長 木村明彦

学校周辺の木々が一風ごとに葉を落とし、周囲の山々の彩りが、少しずつ薄れてきました。いよいよ、冬本番が近付いてきていることを感じる季節となりました。しっかりと冬支度をして、これからの寒さを乗り切っていきたいと思っています。保護者・地域の皆様におかれましても、寒さ対策、感染対策を万全にして、健康で過ごしていただければと思います。

さて、先日の学芸会には、多くの保護者の皆様にご来場頂きました。ありがとうございました。子どもたちは、皆様の声援に応えようと、意欲を持って力一杯に表現をし、とても満足した表情を見せてくれました。学芸会を通して、子どもたちの変わっていく姿が見られたこと、とても嬉しく思っています。また、ご来場なさった皆様はお気づきになったことと思いますが、ステージの様子が、例年とは随分と様変わりをしました。従来は、バック絵をステージに配置していましたが、今年度からは動画を映す演出へと切り替えました。当日の発表はもちろんのこと、練習の段階から子どもたちはとても意欲的に取組を進めるなど、様々な効果があったと感じています。これは、今年度より導入されたICT機器（『ワイド』という高性能の電子プロジェクター）の活用によるものです。この『ワイド』は、全教室にも備え付けられており、黒板をパソコンの画面のように用いることが可能となり、子どもたち一人一人のタブレットも活用しながら、子どもたちの意欲を引き出し、理解が深まるよう、通常授業が進められています。その他にも、本校では、欠席者に対するオンライン授業をはじめ、運動会や修学旅行行事の配信やオンライン参観日等々、ICT活用が進み、教育活動が大きく様変わりをしました。保護者の皆様も感じられていることとは思いますが、近年社会ではICT活用が進み、社会の仕組みが大きく変わってきています。さらに、コロナ禍により、その変化は、さらに進みました。これらの状況は、今後加速度的に進んでいき、子どもたちが、社会の一員となる頃には、予想すら困難と言われていています。それにもかかわらず、学校教育は社会変化のスピードに追いついていないのが現状です。子どもたちの未来を確かなものとするためにも、学校教育も変わっていかねばならず、学校改革が求められているところです。本校では、国の「GIGAスクール構想事業」のもと、管内や道内各小学校に先駆け、ICTを活用した教育活動を積極的に進めています。教育現場としては、前例のない取組で、試行錯誤を繰り返しながらも、子どもたちが社会で活躍するために必要な力と捉え、以降もこれらの取組を、推し進めていく予定です。今後とも、皆様のご理解とご協力をお願い致します。



本年度の重点目標

主体的に学ぶ力の育成を図る～意欲溢れる子～



大自然に囲まれた学び舎にふさわしい「きもべつの子」を共に育てましょう！



学芸会

10月8日(土)は、学芸会でした。学年ごとの観覧や距離を取った座席の配置など、保護者の方々にもご協力いただき、無事に終わることができました。今年度は、どの学年も、新たに導入されたプロジェクター『ワイド』を使用しステージの壁に投影して発表するなど新たな形の発表を披露することができました。

当日は、100名を超える多くの保護者の皆様にご来校いただきました。温かく見守っていただいたことで、子ども達も励みになり、日頃の取組の成果を発揮することができたと思います。学芸会で培った粘り強さやよりよいものを作り上げようとする姿勢など、今後の学習や生活の中に生かしてくれることと思います。



中学校進学に向けて

10月20日(木)に6年生の授業研究がありました。6年生は「総合的な学習」で、喜茂別町で働く6名の方にインタビューし、喜茂別の魅力を伝えられるパンフレットを作成しています。今回は、自分が作っているパンフレットの記事をグループで読み合っ直していくという活動でした。よりよい記事になるように、自分の考えを伝えながら話し合う姿が見られました。

また、この日は校内の先生方だけではなく、中学校の先生方にも6年生の学級の様子や授業風景を参観してもらいました。来月には、算数の授業の様子も見ていただくことが決まっています。子ども達の力を伸ばすのはもちろんのこと、中学校の先生方と情報を共有し、より多くの目で子ども達の成長を見守り、スムーズに接続できるよう連携していきたいと思ひます。

いじめをなくすために



10月26日(水)に管内の児童生徒を対象にいじめの防止に向けて「どさんこ子ども地区協議会」がオンラインで開催され、本校からは前期と後期の運営委員長が代表として参加しました。グループ協議では、中学生や高校生を相手に自分たちの考えをスライドにまとめ、堂々と発表することができていました。

防火ポスター入選

原 煌人さんの作品が「佳作」となり、10月27日に賞状の伝達式が行われました。

